

令和 5 年度 下 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

●施設の概要

施設名	柳津児童館	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市柳津町丸野1丁目34番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	19,175,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち2階部分 ◇敷地面積:2,698.00㎡ ◇延床面積:681.55㎡ ◇施設内容:遊戯室兼大集会室、幼児室、図書室、創作活動室、事務室、駐車場 ※留守家庭児童会開設場所		

●利用状況

		R5下半期	R5上半期	R4下半期	R4上半期	R3下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	13,961	12,782	12,271	12,130	11,460
	移動児童館利用者数	104	1,695	105	157	0
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※3(0)	※9(9)	※2(2)	※5(0)	0
	開館日数(単位:日)	143	148	144	148	145

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画通り実施しました。開館時間を17:00までとし、15分間館内消毒、清掃時間とし、出来ない時は翌日実施しました。 ②所長(兼務)、常勤職員(児童厚生員2人)、非常勤職員(児童厚生員1人)を配置しました。 ③児童用おたよりは毎月小学校に配布し、幼児用おたよりは保健センター及び公民館もえぎの里に掲示しました。ホームページ、インスタグラムを活用して多くの人にスピーディーに行事の案内や、活動内容、活動に活動内容の写真の掲載等、タイムリーで分かりやすくより身近に情報を活用できる手段にて配信しました。当岐阜市社会福祉事業団が管理しているほかの8施設のホームページとリンクを貼り、他館の情報も入手しやすくなりました。気象情報発令時による休館などの情報は、迅速にホームページにアップすると同時に行事参加予定者には電話連絡にてお知らせしました。子育て支援アプリを活用して行事の案内を掲載しました。 ④利用者アンケート(幼児の保護者、小中学生)の実施 ご意見箱を設置しました。アンケートの結果は、館内に掲示するとともにホームページに掲載し、迅速に改善できるものはして対応に務めました。苦情解決の仕組み・苦情の申出先を館内掲示することで苦情に対し適切に対応できる体制としました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアル通りに実施しました。 ②館内清掃はトイレを含み毎日実施。週2回就労継続支援B型事業所によりさらに徹底した清掃、その他業者によるカーペット、窓等の清掃を実施しました。 ③使用していない部屋の消灯、利用時間前のエアコンはオフとし、利用者が来館中は、適正室温の設定をして、節エネ対策を講じました。また工作には廃材を利用し、環境に配慮した施設運営を心掛けました。 ④月1回の職員による施設の安全点検をして、危険な箇所はないかチェックします。玩具は、片付けや消毒の際に点検して、直せるものは職員が修繕し、治らないものはおもちゃ病院に依頼します。乳幼児が触れても安全であるように細心の注意を払います。その他、AED器具の点検を月2回行っています。

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①緊急性のあるものは、岐阜市社会福祉事業団事務局及び岐阜市に即時報告して判断を仰ぎました。利用者の安全性が確保できないものは、安全が確保されるまで利用中止としました。軽微で予算内で対応可能なものは直ちに業者へ修理を依頼しました。破損した玩具は、職員で修理可能なものは職員で修理し、修理不能のものは、「おもちゃ病院」の協力を得て修理して頂きました。 ②今年度、男子トイレの小便器のセンサーが反応せず、水が流れないため、尿臭がしていましたが、市に依頼して修繕してもらいました。 遊戯室の照明が天気の悪い時は特に暗く、変えて欲しいとの要望がありました。幼児室の畳も服につくという声がありました。この2点は市に依頼済みで、来年度修繕してもらうことになっており、アンケートに回答しています。
危機管理法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程、災害対策マニュアル、児童福祉法等関係法令を遵守し、適切に実施しました。災害や事故などが発生した場合は岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を構築しました。個人情報に記載された用紙はすべてシュレッダ処理を行い個人情報の漏洩防止を徹底しました。また、2月には消防訓練を消防署に立ち合いの元、放課後児童クラブと併設する老人センターと合同で実施しました。避難の仕方について指導を仰ぎました。能登半島沖地震で出勤された時の体験談と、地震の時の注意点についてお話を聞くことが出来ました。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間: 令和5年12月5日～12月14日 回答者数: 60人 <小・中・高校生用アンケート> 期間: 令和5年12月27日～令和6年1月9日 回答者数: 50人(小学: 1年3人、2年9人、3年8人、4年6人、5年0人、6年15人) (中学: 1年8人、2年0人、3年0人)(高校: 1年1人、2年0人、3年0人)
利用者アンケートの実施結果	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 【校区】 柳津(20人)、茜部(11人)、鶯(8人)、市橋(5人)、鏡島(2人)、且格(2人)、島(2人)、その他市内(4人)、その他市外(6人) 【年齢】 10代(0%)、20代(17%)、30代(70%)、40代(11%)、50代以上(2%) 【利用頻度】 初めて(0%)、ほぼ毎日(0%)、週2～3回(11%)、週1回(32%)、2週間に1回(40%)、月1回(17%) 【来館相手】 子(98%)、孫(2%)、友人(0%) 【子・孫の年齢】 0才(12%)、1才(37%)、2才(42%)、3才以上(9%) 【来館方法】 徒歩(2%)、自転車(2%)、自家用車(96%)、公共交通機関(0%) ホームページ(62%)、広報紙・チラシ(3%)、学校(0%)、保育所・幼稚園(2%)、知人・友人(18%)、ぎふし子育て応援アプリ(9%)、ブログ・SNS等のソーシャルメディア(2%)、その他(4%) 【評価】 (あいさつ) 満足(98%)、ほぼ満足(0%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい) 満足(98%)、ほぼ満足(0%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応) 満足(98%)、ほぼ満足(0%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ) 満足(87%)、ほぼ満足(11%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓) 満足(93%)、ほぼ満足(5%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感) 満足(90%)、ほぼ満足(8%)、普通(2%)、やや不満(2%)、不満(0%) (換気) 満足(90%)、ほぼ満足(7%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%)

	<小・中・高校生用アンケート> 【学校名】 柳津小学校(41人)、境川中学校(8人)、その他市外(1人) 【学年】 小学: 1年(6%)、2年(18%)、3年(16%)、4年(12%)、5年(0%)、6年(30%) 中学: 1年(16%)、2年(0%)、3年(0%) 高校: 1年生(2%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(2%)、毎日(18%)、週4・5回(26%)、週2・3回(18%)、週に1回(20%)、その他(16%) 【来館相手】 ひとりで(10%)、友人(88%)、兄弟姉妹(0%)、父母(2%)、祖父母(0%)、親戚(0%) 【来館方法】 徒歩(34%)、自転車(64%)、自家用車(2%) 【好きな遊び】 ドッジボール(36%)、バドミントン(13%)、カラム(9%)、卓球(8%)、フラフープ(8%)、皿まわし(6%)、ボードゲーム(6%)、その他(14%)
利用者からの 要望・苦情と 対処・改善	<保護者> ・遊戯室の電気が暗いので紙芝居や絵本が見にくい。 回答 ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。市の方に要望しておりますので、もうしばらくお待ちください。 ・駐車場が一杯になることが多いです。他の利用者の方々と日程の調整は難しいのでしょうか？ 回答 ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。小学校の西隣の空き地に停めてもらってもいいように許可してもらっています。満車の場合は、少しご不便をお掛けしますが、そちらに駐車してください。 ・幼児室のエアコンの効きが悪い。 回答 全館空調のため、現在の設備では限界というところではありますが、他の方法を検討致します。 ・幼児室のたたみが服につくし、たまにささって痛いこともある。 回答 来年度補修予定です。もうしばらくお待ちください。 <児童> ・時間をのばすことは出来ませんか？ 回答 ゆうぎしつをつかいたいというおともだちがほかにもいればだれもが楽しくつかうためにはおやくそくはひつようですね。 ・お菓子和ジュースをOKにしてほしい。お菓子を配ってほしい。 回答 じどうかんには赤ちゃんや小さい子もりようします。お菓子やジュースがこぼれて赤ちゃんが口にしたり、じゅうたんがぬれたら、こまるのできんしにしています。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体育指導員）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	A	A	A
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	S	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み
に対する評価

広範で適切な情報提供・広報活動の実施
・子育て応援アプリの活用(再掲②⑥)
ホームページや、Instagramのほかに、子育て応援アプリを活用しています。少しずつではありますが、アプリをみてイベントに参加したという利用者也増えてきました。

業務改善や工夫
・春まつりの実施(再掲③⑭)
岐阜聖徳学園大学看護科の学生と、羽島北高校の生徒にお手伝いしてもらいました。スタッフ会議で事前準備から当日のお手伝いをボランティアとして盛り上げてくれました。小学生にとって、高校生や大学生のお兄さんやお姉さんと関われることは楽しそうでした。

・土曜日、長期休暇のイベント、クラフト
土曜日や冬休みや春休みに来館した子どもたちが楽しめるようにクラフト作りを企画しました。クラフト目的に来館する児童や、一人で来館した児童が楽しむことが出来ました。また、一人で遊びに来たり、お友達と来たけれど、何をして遊べばよいかわからないという児童のために、土曜日、冬休み、春休みに、誰でも参加できるような遊びやゲームなどの気軽に楽しめるイベントを企画しました。

・幼児クラブの中で、職員が行うものばかりではなく、専門的な講師による、音楽遊びや、ベビーマッサージなどを取り入れ、大変好評でした。

・ちょこっとクラフト(再掲③⑤)
お母さんたちのクラフトです。子どもを母親のそばで遊ばせながら、季節感あるクラフトを作るので、好評です。12月はクリスマスオーナメントを作成し、「家で飾れる」と話されていました。

・3世代間交流事業(老人クラブ)しめ縄作り(再掲③⑭)
老人クラブの人と児童、その母親がしめ縄作りをしました。老人クラブの人に教えてもらい、試行錯誤して一生懸命に製作しました。

・幼児クラブのクリスマス会に老人センター利用者がサンタクロースとして参加してもらい、交流を深めました。

新規事業(行事)等の実施
・ミニSLに乗ろう(再掲③⑭)
岐阜工業高校にボランティアを依頼して、ミニSLを持ってきてもらい、乗せてもらいました。本格的なミニSLに乗れたこと、高校生が柳津児童館と書いた切符等用意してくれたことに子どもたちは大喜びでした。

・子育て世代のわくわく教育マネーセミナー
教育資金の貯め方、お金の知識についてなどの内容をボランティア講師にてセミナーを行いました。セミナーは、幼児も母親のそばで遊ばせながら、職員もサポートして和やかに行うことが出来、参加した母親からは「為になった」と好評でした。

・岐阜大学の学生による人形劇(再掲③⑭)
人形劇を鑑賞して、児童は大変喜びました。

・ハイハイレース
午後の乳幼児の利用が極端に少ないので、ハイハイレースを企画し、午後の利用増に繋がりました。

◎子どもたちの主体的な活動の場、話し合いの機会等の提供を行ったか。
・春まつりスタッフ会議において、自分たちで出し物を考えて、工夫をして準備してくれました。当日もスタッフとして、積極的に盛り上げてくれました。

・後期クラフトクラブの開催時に、自分たちの作りたいものを製作するように意見を出してもらいました。

・3月に2回目のサイエンスショーを実施しました。毎回子どもたちは、楽しみにしており、積極的に参加していました。サイエンスショーの司会を子どもたちにやってもらいました。

利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施(再掲①⑤)
・多くの利用者の方より「他の児童館に比べておもちゃの数や種類が多い」とよく言われ喜ばれています。常に人気のありそうなおもちゃを中心に設置し、飽きないように工夫をしています。購入して新しいものを入れるだけでなく、あまり遊ばなくなったものはしまい、以前使用していたおもちゃを再度提供したりすることで、目新しさを出す工夫もしています。

・幼児クラブで使用する季節感あふれる工作、修了証は、「細かく丁寧だ」といつも大変喜ばれています。

・利用者のお出迎えとお見送りを必ずすることで、コミュニケーションをとりやすい状況を作っています。

・地元ボランティア「おはなしラッパ」による読み聞かせと手遊びを毎月1回実施しています。毎月楽しみにしてくれる親子さんもみえます。(再掲⑤⑭)

・ちょこっとクラフト(再掲③⑤)
お母さんたちのクラフトです。子どもをそばで遊ばせながら、季節感あるクラフトを作るので、好評です。12月はクリスマスオーナメントを作成し、家で飾れると話されていました。

利用促進や利用者増に繋がる方策の実施
・子育て応援アプリの活用(再掲②⑥)
ホームページや、Instagramのほかに、子育て応援アプリを活用しています。少しずつではありますが、アプリをみてイベントに参加したという利用者也増えてきました。

・講座やクラブの再募集については、電話での受付をして、より柔軟な対応でより多くの利用者に参加してもらうことが出来ました。

土曜日や長期休暇のクラフトとイベント
土曜日や長期休暇に来館した子どもたちが楽しめるようにクラフト作りやイベントを企画しました。クラフト目的に来館する児童や、一人で来館した児童に楽しんでもらいました。

リスク防止策の実践
・合同避難訓練の実施
老人センター、放課後児童クラブと合同避難訓練を年2回実施。(下半期は2月16日実施)岐阜南消防署より来て頂き、避難についての講評をもらい、能登半島地震に実際に出勤されたときの体験から地震の際の注意点を聞くことが出来ました。

地元の諸団体との連携、交流
・3世代間交流事業(老人クラブ)しめ縄作り(再掲③⑭)
老人クラブの人と児童、その母親がしめ縄作りをしました。老人クラブの人に教えてもらい、試行錯誤して一生懸命に製作しました。

・幼児クラブのクリスマス会に老人センター利用者がサンタクロースとして参加してもらい、交流を深めました。

	・ミニSLに乘ろう(再掲③⑭) 岐阜工業高校の協力により、ミニSLを遊戯室にて走らせてもらいました。また、切符には柳津児童館駅と書かれたものを乗車の際に手渡してもらい、本格的な鉄道気分を味わうことが出来ました。 ・春まつりスタッフ会議と春まつり(再掲③⑭) 春まつりのお手伝いとして、岐阜聖徳学園大学看護科の学生、羽島北高校の生徒にお祭りを盛り上げてもらいました。 ・学びの広場(学習支援) 地元ボランティア、主任児童委員、羽島北高校の生徒により、春休みに行いました。 ・岐阜大学の学生による人形劇(再掲③⑭) 人形劇を鑑賞して、児童は大変喜びました。 ・柳津小学校運営協議会委員に出席(年間3回) 児童館の役割を伝えた上で、学校での行事にも参加させて頂けるように依頼しました。その結果、来年度の小学校の行事(スポーツフェスティバル、夏チャレンジ)に参加許可をいただきました。また、他の運営委員とも積極的に交流することで、来年度に青少年育成会議との合同行事を企画に繋ぐことが出来ました。 ・老人センター利用者との交流 児童や乳幼児を連れて母親が、玄関ですれ違う際に職員が間に入って交流が出来るように努めています。 地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用 ・岐阜聖徳学園大学看護科の生徒が実習の一環として、幼児クラブに参加してもらいました。幼児と一緒に遊んだり母親と会話をして交流をすることで、地域の人々の生活を知ることができていました。利用者にとっても楽しいひとときを過ごした様子でした。その際に児童館でのイベントのボランティアを依頼しました。 ・地元ボランティア「おはなしラッパ」による読み聞かせと手遊びを毎月1回実施しています。毎月楽しみにしてくれる親子さんもみえます。(再掲⑤⑭)
前回までの意見を踏まえた取組み状況	□所管課の言うとおり、適切に管理運営されている。 引き続き、地元ボランティアを活用した事業として、岐阜工業高校ボランティアによる「ミニSLに乘ろう」、ボランティア講師による「教育マネーセミナー」岐阜大学のよる「人形劇」など新規事業を行えました。 □昨年度実施して好評であった事業を今年度も積極的に取り入れたりするなど、利用者増に繋がる取り組みを行っている。 「おはなしラッパ」さんの読み聞かせは、楽しみにしている親子もいます。また、絵本の読み聞かせは今後においても力をいれていきたい事業であるため継続していきます。また、お母さんたちのクラフトである「ちょこっとクラフト」も子どもを見ながら、季節感ある作品をつくれることで人気があります。 □地元の高校と連携して学習支援を実施したり、地元のお祭りに参加したりするなどして、地元の各種団体等と連携して事業を実施している。 下半期においては、岐阜工業高校に依頼して、「ミニSLに乘ろう」を実施しました。本格的なSLに乗って、柳津児童館と書かれた切符を用意してもらい大変喜ばれました。羽島北高校の生徒には、引き続き学習支援と春まつりのお手伝いをしてもらいました。
今後の取組み	□乳幼児の午後の利用が少ないので、午後の利用が増加する方策を考えていきます。 □虐待が疑われる幼児、児童に対して幼児は保健センター、児童はエールと連携を図っていきます。虐待事例はありませんでしたが、引き続き虐待を見逃すことなく、目を配り、悩んでいる母親がいれば、寄り添い、虐待に繋がらないように見守りアドバイスをしていきます。

●所管課の意見

- インスタグラムを活用したり、岐阜市母子手帳アプリに各イベント開催を掲載するなど、広報活動に努めている。
- 大学生や高校生と協力して春まつりを実施したり、柳津図書館から本を借りて絵本の紹介コーナーを作るなど、業務改善や新規事業に積極的に取り組んでいる。
- 老人クラブとの3世代間交流しめ縄作りや、岐阜工業高校の協力で遊戯室でミニSLを走らせるなど、交流事業に積極的に取り組んでいる。

●指定管理者評価委員会の意見

所管課の意見のとおり、適切に管理運営されている。

児童館は子どもの居場所としての役割があることから、アンケート等子どもの意見を大切に、今後も運営に努めて欲しい。

アンケートでお菓子やジュースを飲食可にしてほしいとの意見が上がっているが、衛生面や、赤ちゃんが多く訪れることを考えると、誤って落ちているお菓子等を食べてしまったり、アレルギーの問題もあるので、認めることが難しいことは、理解できる。

子どもたちが地域の方々との交流を図れる機会の提供に努められており評価できる。